

# 令和3年度地域おこし協力隊年間活動報告書

隠岐ジオパークツアーデスク

吉田 聖子

## 活動内容

- i キャンプサイトの維持管理
- ii 各種問い合わせ・受付対応
- iii 一般事務補助
- iv 町内教育機関に対する講師派遣業務補助
- v その他定期・不定期業務の補助

## 活動成果

- i キャンプサイトの維持管理  
キャンプ場の維持管理の実態を知る良い機会となった。ほぼ1年中雑草は伸びて草刈りが必要で、シャワー室とトイレはあつという間に虫(各種)に侵食されることを知った。
- ii 各種問い合わせ・受付対応  
観光客の年齢層や家族構成、ニーズを知ることで、習得すべきスキルや課題が発見できたのはとてもよかった。ただ、分からないことが多すぎた。
- iii 一般事務補助  
会社を知るということはソフト・ハード両面を知ることが大切だと思った。感覚的なものだけでなく根拠となるデータ把握も重要。
- iv 町内教育機関に対する講師派遣業務補助  
ジオパーク学習の一環として行われている講師派遣業務だが、学校や教職員で利用状況には差があると感じた。教育現場の惨状も分かるのではないと思いつつ、家庭の教育格差が自然体験の格差にもつながっている昨今、学校で半強制的に児童生徒に自然体験を提供することにも価値をおいてほしいと思う。
- v その他定期・不定期業務の補助  
ツアーデスクの業務で一番大変なもの、その都度勉強になることが多いが情報量も多すぎて大変。中でも一番楽しかったのは『やまねの調査』

## 今後の活動について

まずは草刈り機の操作法を覚える、そして使いこなす。小型テントの張り方を習得したのち、大型テントも設置できるようなスキルを身につける。GWと夏休みはあふれかえるお客さんへの対応をして世の中の離島観光に対するニーズを聞き出す。